



2020年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月14日

上場会社名 日創プロニティ株式会社 上場取引所 東 福
 コード番号 3440 URL <https://www.kakou-nisso.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 諸岡 安名 TEL 092-555-2825
 定時株主総会開催予定日 2020年11月26日 配当支払開始予定日 2020年11月27日
 有価証券報告書提出予定日 2020年11月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期の連結業績（2019年9月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期	8,389	△37.7	741	△62.1	758	△61.6	533	△59.3
2019年8月期	13,473	58.1	1,954	80.6	1,976	79.1	1,309	58.8

(注) 包括利益 2020年8月期 528百万円 (△59.5%) 2019年8月期 1,302百万円 (58.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年8月期	83.01	81.70	5.8	5.7	8.8
2019年8月期	203.82	202.50	15.4	14.7	14.5

(参考) 持分法投資損益 2020年8月期 一百万円 2019年8月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期	12,287	9,449	76.3	1,459.25
2019年8月期	14,454	9,070	62.5	1,407.04

(参考) 自己資本 2020年8月期 9,375百万円 2019年8月期 9,039百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年8月期	3,509	△304	△1,913	5,470
2019年8月期	1,556	△128	381	4,179

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00	192	14.7	2.3
2020年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00	160	30.1	1.7
2021年8月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		30.3	

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	△10.3	380	△36.8	383	△36.8	249	△42.2	38.76
通期	8,800	4.9	780	5.2	790	4.2	530	△0.6	82.49

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年8月期	7,360,000株	2019年8月期	7,360,000株
2020年8月期	935,350株	2019年8月期	935,350株
2020年8月期	6,424,650株	2019年8月期	6,424,650株

(参考) 個別業績の概要

2020年8月期の個別業績（2019年9月1日～2020年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期	4,720	△45.0	237	△82.5	466	△69.3	420	△60.8
2019年8月期	8,579	47.2	1,359	101.1	1,517	61.3	1,073	51.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期	65.49	64.46
2019年8月期	167.10	166.02

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年8月期	10,411		8,992		85.7	1,388.06		
2019年8月期	12,059		8,720		72.1	1,352.57		

(参考) 自己資本 2020年8月期 8,917百万円 2019年8月期 8,689百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当社は、当事業年度において、太陽電池アレイ支持架台の大型案件の一定の引き合いはあるものの受注が減少したことにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
生産、受注及び販売の実績	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益は一進一退の動きを見せつつも高い水準を維持し、設備投資においても人手不足への対応による投資等を中心に緩やかな増加傾向で推移していましたが、消費税増税や自然災害の影響、海外の貿易摩擦激化の影響に加え、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大による外出自粛に伴う経済活動の停滞や、海外渡航者の入国制限に伴うインバウンド消費の減少により、景気が急速に悪化し、企業の設備投資も慎重な姿勢に変化しました。

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に起因する直接的な影響は軽微でありましたが、国内外景気の先行きについては、当面、厳しい状況が続くと見込まれ、感染症が国内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があるなど、不透明な状況が続くものと見込んでおります。

このような状況の中、当社グループは、新規取引先の開拓や既存取引先の深耕に積極的に取り組みましたが、太陽電池アレイ支持架台の大型案件の一定の引き合いはあるものの受注は減少し、売上高は8,389百万円(前年同期比37.7%減)、営業利益は741百万円(同62.1%減)、経常利益は758百万円(同61.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は533百万円(同59.3%減)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(金属加工事業)

太陽電池アレイ支持架台の大型案件の一定の引き合いはあるものの受注は減少し、売上高は5,997百万円(前年同期比40.2%減)、セグメント利益は735百万円(同61.3%減)、当連結会計年度末における受注残高は2,501百万円(同0.3%減)となりました。

(ゴム加工事業)

新規取引先の開拓が難しい状況の中、既存取引先のレポートに積極的に取り組み、建設関連、土木関連、工業関連、自動車関連等の各種業界向けの製品が堅調に推移し、売上高は1,165百万円(前年同期比2.6%減)、セグメント利益は188百万円(同4.6%増)、当連結会計年度末における受注残高は78百万円(同5.5%減)となりました。

(建設事業)

グループ間の情報連携を図り、材工一括受注を掲げ営業活動に取り組みましたが、太陽電池アレイ支持架台の受注減少に伴う設置工事の減少により、売上高は1,226百万円(前年同期比45.5%減)、セグメント利益は122百万円(同58.0%減)、当連結会計年度末における受注残高は438百万円(同45.4%減)となりました。

(注) セグメント利益の合計額と営業利益との差異△305百万円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は9,142百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,886百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が2,850百万円、完成工事未収入金が281百万円、仕掛品が166百万円、未成工事支出金が98百万円それぞれ減少し、現金及び預金が1,365百万円、原材料及び貯蔵品が108百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は3,144百万円となり、前連結会計年度末に比べ281百万円減少いたしました。これは主に、建物及び構築物が227百万円増加し、機械装置及び運搬具が157百万円、建設仮勘定が178百万円、無形固定資産が115百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、当連結会計年度末の資産合計は12,287百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,167百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,703百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,328百万円減少いたしました。これは主に、工事未払金が105百万円、短期借入金が1,590百万円、未払法人税等が383百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は1,134百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が130百万円減少したことによるものであります。

この結果、当連結会計年度末の負債合計は2,837百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,546百万円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は9,449百万円となり、前連結会計年度末に比べ378百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が340百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は76.3%(前連結会計年度末は62.5%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,291百万円増加し5,470百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は3,509百万円(前年同期は1,556百万円の獲得)となりました。主な収入要因は、税金等調整前当期純利益765百万円、減価償却費372百万円、売上債権の減少3,093百万円及びたな卸資産の減少226百万円であり、主な支出要因は、仕入債務の減少181百万円及び法人税等の支払額668百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は304百万円(前年同期は128百万円の使用)となりました。主な収入要因は、有形固定資産の売却による収入63百万円であり、主な支出要因は、定期預金の純増74百万円及び有形固定資産の取得による支出272百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,913百万円(前年同期は381百万円の獲得)となりました。主な収入要因は、長期借入れによる収入108百万円であり、主な支出要因は、短期借入金の純減1,590百万円、長期借入金の返済による支出192百万円及び配当金の支払額192百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期
自己資本比率(%)	78.4	74.7	63.7	62.5	76.3
時価ベースの自己資本比率(%)	40.3	51.2	49.8	42.7	35.6
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(年)	1.2	7.0	—	2.0	0.4
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	280.6	27.3	—	116.9	507.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
4. 2018年8月期は営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社は、2021年8月期を最終年度とする「中期経営計画(連結) (2019年8月期～2021年8月期)」において設定した当社グループのテーマ「成長加速」を現実のものとするため、中期経営戦略の「M&Aの推進」と「グループ経営基盤の強化」を引き続き推進し、事業領域の拡大(事業の多角化)を目指してまいります。

翌連結会計年度(2021年8月期)の連結業績見通しにつきましては、金属加工事業における太陽電池アレイ支持架台の大型案件については当連結会計年度と同程度で推移し、耐火パネル等の金属パネルについては堅調に推移すると見込んでおります。なお、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による影響については、金属加工事業及びゴム加工事業において一部見受けられますが、当社グループ全体への影響については限定的で軽微なものであると考えております。以上により、通期の売上高は8,800百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益780百万円(同5.2%増)、経常利益790百万円(同4.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益530百万円(同0.6%減)を予想しております。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当連結会計年度 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,643,450	6,008,972
受取手形及び売掛金	4,350,987	1,500,047
電子記録債権	309,017	346,970
完成工事未収入金	402,155	121,153
商品及び製品	217,268	146,880
仕掛品	611,180	445,058
未成工事支出金	133,151	34,467
原材料及び貯蔵品	333,150	442,041
その他	30,837	104,565
貸倒引当金	△2,465	△7,433
流動資産合計	11,028,734	9,142,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,334,946	2,578,655
減価償却累計額	△1,410,354	△1,426,155
建物及び構築物(純額)	924,591	1,152,499
機械装置及び運搬具	4,847,946	4,920,376
減価償却累計額	△3,956,932	△4,186,663
機械装置及び運搬具(純額)	891,014	733,713
土地	988,368	954,142
リース資産	439,635	139,616
減価償却累計額	△359,257	△103,963
リース資産(純額)	80,377	35,652
建設仮勘定	178,800	—
その他	392,020	430,294
減価償却累計額	△362,759	△380,482
その他(純額)	29,260	49,811
有形固定資産合計	3,092,412	2,925,819
無形固定資産		
のれん	81,618	45,496
その他	136,427	57,213
無形固定資産合計	218,045	102,710
投資その他の資産		
投資有価証券	45,806	40,887
繰延税金資産	37,861	46,799
その他	42,809	48,772
貸倒引当金	△10,789	△20,362
投資その他の資産合計	115,686	116,097
固定資産合計	3,426,145	3,144,626
資産合計	14,454,880	12,287,351

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当連結会計年度 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	273,808	197,584
工事未払金	166,275	61,274
短期借入金	2,210,000	620,000
1年内返済予定の長期借入金	160,147	205,620
リース債務	44,628	17,137
未払法人税等	482,500	99,339
賞与引当金	17,176	15,967
その他	677,477	486,535
流動負債合計	4,032,014	1,703,459
固定負債		
長期借入金	661,265	531,165
リース債務	32,802	15,700
繰延税金負債	80,600	90,691
退職給付に係る負債	86,766	92,735
資産除去債務	98,904	98,956
その他	391,948	305,154
固定負債合計	1,352,287	1,134,402
負債合計	5,384,302	2,837,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,968	1,176,968
資本剰余金	1,096,968	1,096,968
利益剰余金	7,515,045	7,855,630
自己株式	△747,361	△747,361
株主資本合計	9,041,619	9,382,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,854	△7,028
その他の包括利益累計額合計	△1,854	△7,028
新株予約権	30,812	74,312
純資産合計	9,070,577	9,449,489
負債純資産合計	14,454,880	12,287,351

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
売上高	13,473,314	8,389,713
売上原価	10,087,623	6,384,497
売上総利益	3,385,690	2,005,215
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	323,662	193,363
役員報酬	248,110	242,660
給料及び手当	290,703	278,240
賞与	53,577	49,216
賞与引当金繰入額	929	2,481
退職給付費用	6,889	8,080
貸倒引当金繰入額	9,385	14,541
研究開発費	—	11,816
その他	497,787	463,152
販売費及び一般管理費合計	1,431,045	1,263,553
営業利益	1,954,645	741,662
営業外収益		
受取利息	115	104
受取配当金	2,405	2,126
受取家賃	4,742	5,370
受取補償金	8,513	—
補助金収入	1,251	9,604
解約返戻金	7,450	—
その他	13,243	7,945
営業外収益合計	37,722	25,151
営業外費用		
支払利息	13,428	6,961
匿名組合投資損失	1,958	1,289
その他	327	299
営業外費用合計	15,714	8,550
経常利益	1,976,652	758,263
特別利益		
固定資産売却益	129	27,681
特別利益合計	129	27,681
特別損失		
固定資産売却損	917	—
固定資産除却損	0	1,433
投資有価証券売却損	2,165	—
投資有価証券評価損	—	279
減損損失	7,548	18,780
特別損失合計	10,631	20,494
税金等調整前当期純利益	1,966,150	765,450
法人税、住民税及び事業税	662,679	230,659
法人税等調整額	△5,971	1,466
法人税等合計	656,707	232,125
当期純利益	1,309,442	533,324
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,309,442	533,324

(連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
当期純利益	1,309,442	533,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,825	△5,173
その他の包括利益合計	△6,825	△5,173
包括利益	1,302,617	528,150
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,302,617	528,150
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,176,968	1,096,968	6,398,341	△747,361	7,924,916
当期変動額					
剰余金の配当			△192,739		△192,739
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,309,442		1,309,442
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	1,116,703	—	1,116,703
当期末残高	1,176,968	1,096,968	7,515,045	△747,361	9,041,619

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,971	4,971	—	7,929,887
当期変動額				
剰余金の配当				△192,739
親会社株主に帰属する 当期純利益				1,309,442
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△6,825	△6,825	30,812	23,986
当期変動額合計	△6,825	△6,825	30,812	1,140,690
当期末残高	△1,854	△1,854	30,812	9,070,577

当連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,176,968	1,096,968	7,515,045	△747,361	9,041,619
当期変動額					
剰余金の配当			△192,739		△192,739
親会社株主に帰属する 当期純利益			533,324		533,324
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	340,585	—	340,585
当期末残高	1,176,968	1,096,968	7,855,630	△747,361	9,382,204

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	△1,854	△1,854	30,812	9,070,577
当期変動額				
剰余金の配当				△192,739
親会社株主に帰属する 当期純利益				533,324
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△5,173	△5,173	43,500	38,326
当期変動額合計	△5,173	△5,173	43,500	378,911
当期末残高	△7,028	△7,028	74,312	9,449,489

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,966,150	765,450
減価償却費	397,348	372,010
減損損失	7,548	18,780
のれん償却額	36,121	36,121
株式報酬費用	30,812	43,500
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,385	14,541
賞与引当金の増減額(△は減少)	△298	△1,209
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,267	5,969
受取利息及び受取配当金	△2,521	△2,231
支払利息	13,428	6,961
投資有価証券売却損益(△は益)	2,165	—
有形固定資産売却損益(△は益)	787	△27,681
固定資産除却損	0	1,433
売上債権の増減額(△は増加)	△421,095	3,093,988
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,133	226,303
仕入債務の増減額(△は減少)	△166,406	△181,225
その他の流動負債の増減額(△は減少)	82,120	△115,588
未払消費税等の増減額(△は減少)	68,067	△78,910
その他	1,984	4,779
小計	2,022,734	4,182,994
利息及び配当金の受取額	2,521	2,231
利息の支払額	△13,324	△6,911
法人税等の支払額	△454,993	△668,643
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,556,937	3,509,670
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	204,156	△74,492
有形固定資産の取得による支出	△305,746	△272,776
有形固定資産の売却による収入	160	63,419
無形固定資産の取得による支出	△44,483	△19,252
投資有価証券の取得による支出	△808	△848
投資有価証券の売却による収入	11,667	—
その他	6,417	△704
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,635	△304,655
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	775,000	△1,590,000
長期借入れによる収入	192,000	108,000
長期借入金の返済による支出	△331,122	△192,627
設備関係割賦債務の返済による支出	△5,381	△2,239
リース債務の返済による支出	△56,622	△44,639
配当金の支払額	△192,739	△192,479
財務活動によるキャッシュ・フロー	381,134	△1,913,985
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,809,437	1,291,030
現金及び現金同等物の期首残高	2,370,226	4,179,663
現金及び現金同等物の期末残高	4,179,663	5,470,693

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「金属加工事業」、「ゴム加工事業」及び「建設事業」の3つを報告セグメントとしております。

「金属加工事業」は、太陽電池アレイ支持架台、金属パネル、空調用ダンパー他金属加工製品の企画、設計、加工、販売の事業であります。

「ゴム加工事業」は、住宅、機械、公共インフラ設備等に使用するゴム製品の企画、設計、加工、販売の事業であります。

「建設事業」は、上記事業に付随する建設事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1, 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,026,302	1,196,509	2,250,501	13,473,314	—	13,473,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	318,986	3,005	414	322,406	△322,406	—
計	10,345,289	1,199,515	2,250,916	13,795,721	△322,406	13,473,314
セグメント利益	1,900,407	180,506	292,486	2,373,399	△418,754	1,954,645
セグメント資産	8,431,048	1,244,912	966,635	10,642,596	3,812,283	14,454,880
その他の項目						
減価償却費	357,388	31,919	1,553	390,860	6,488	397,348
のれん償却額	13,510	22,611	—	36,121	—	36,121
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	242,487	25,150	226	267,864	200,245	468,109

(注) 1. セグメント利益の調整額△418,754千円は、セグメント間取引消去16,834千円、セグメント間未実現利益の消去△35,409千円及び、各報告セグメントに配分していない全社費用△400,178千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額3,812,283千円は、セグメント間債権債務等消去△80,447千円、各報告セグメントに配分していない全社資産3,892,730千円であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1, 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,997,454	1,165,649	1,226,609	8,389,713	—	8,389,713
セグメント間の内部売上高 又は振替高	294,743	3,218	—	297,961	△297,961	—
計	6,292,197	1,168,867	1,226,609	8,687,674	△297,961	8,389,713
セグメント利益	735,699	188,889	122,893	1,047,481	△305,819	741,662
セグメント資産	5,337,842	1,277,290	558,239	7,173,372	5,113,978	12,287,351
その他の項目						
減価償却費	327,378	26,108	1,614	355,101	16,909	372,010
のれん償却額	13,510	22,611	—	36,121	—	36,121
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	113,420	991	332	114,743	147,286	262,030

(注) 1. セグメント利益の調整額△305,819千円は、セグメント間取引消去19,612千円、セグメント間未実現利益の実現35,409千円及び、各報告セグメントに配分していない全社費用△360,841千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額5,113,978千円は、セグメント間債権債務等消去△93,850千円、各報告セグメントに配分していない全社資産5,207,829千円であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	合計
外部顧客への売上高	10,026,302	1,196,509	2,250,501	13,473,314

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高は重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日揮株式会社	4,462,053	金属加工事業、建設事業

当連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	合 計
外部顧客への売上高	5,997,454	1,165,649	1,226,609	8,389,713

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
減損損失	7,548	—	—	—	7,548

当連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
減損損失	18,780	—	—	—	18,780

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
当期償却額	13,510	22,611	—	—	36,121
当期末残高	38,279	43,338	—	—	81,618

当連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	全社・消去	合 計
当期償却額	13,510	22,611	—	—	36,121
当期末残高	24,769	20,727	—	—	45,496

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり純資産額	1,407.04円	1,459.25円
1株当たり当期純利益	203.82円	83.01円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	202.50円	81.70円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,309,442	533,324
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,309,442	533,324
普通株式の期中平均株式数(株)	6,424,650	6,424,650
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	41,678	102,805
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当連結会計年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)
金属加工事業	4,462,192	60.7
ゴム加工事業	588,765	99.2
合計	5,050,958	63.6

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値であります。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 建設事業については、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績を記載しておりません。

② 受注実績

当連結会計年度の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
金属加工事業	5,961,117	79.4	2,501,748	99.7
ゴム加工事業	1,155,993	96.6	78,663	94.5
建設事業	861,955	54.2	438,368	54.6
合計	7,979,066	77.5	3,018,779	88.9

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	
	金額(千円)	前年同期比(%)
金属加工事業	5,997,454	59.8
ゴム加工事業	1,165,649	97.4
建設事業	1,226,609	54.5
合計	8,389,713	62.3

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 最近2連結会計年度の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)		当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
日揮株式会社	4,462,053	33.1	—	—

当連結会計年度の日揮株式会社については、当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。